

2023.10.28 感染症セミナーその1 アンケート

1.今日のセッションの中で、一番心の中に残ったことを教えてください。

尿路感染症の診断は難しい

感受性検査について

培養するという事はどんなことなのか考えました。感染症の本体との関係。

いままでもやややしていた培養結果の見方がよくわかりました。

誤嚥性肺炎の喀痰培養のことや、尿を遠心するしないの意義、塗抹と培養の結果が違っている理由、感受性検査のことなど知らない事ばかりでした

クリニックの先生からの情報提供で検査依頼票の問題点や耐性菌が実は見逃されていることなど衝撃レベルで勉強になりました。

「理想と現実が乖離している時に、現実にしっかり向き合う。できることを、最低限のことを行っていく」というお考えに、感銘を受けました。

微生物検査結果の解釈の仕方がよく分かった

培養検査は検査会社とも話し合っただけで変えていく必要があると思った。

理想と現実の違い

グラム染色での菌量の評価が重要であること

2023.10.29 感染症セミナーその2 一午前の部アンケート

1.今日のセッションの中で、一番心の中に残ったことを教えてください。

発熱、膿尿で、尿路感染症とすぐに診断してしまうのではなく、除外すべき診断について検討すること
肝硬変の蜂窩織炎 腸内細菌

PPE は緩和傾向にあり、当院でも話し合いをして緩和するようにする

2023.10.29 感染症セミナーその2 一午後の部アンケート

1.今日のセッションの中で、一番心の中に残ったことを教えてください。

皮疹だけでは診断が難しい ・ 薬剤性の皮疹

アメナメビルは髄液移行性がないため、三叉神経領域、脳神経領域の帯状疱疹に対して不完全な治療となることを教えて頂き、誠に有難うございました。

芳香族アミン構造で交差反応が起こること

中毒疹の説明をわかりやすくして下さったこと

皮疹の見方があらためてよくわかった

SJSについて

梅毒は教科書的なことしか知らず経験もなく詳しく説明してもらった。薬疹の怖さをあらためて理解した。すべて勉強になりました。あえて挙げるとするとダニの話です。

皮疹だけの鑑別は困難 DIHS TEN など薬疹は怖い

リケッチア症の鑑別の仕方について勉強になりました。

SFTS CRP 上がらない

忽那先生のダニ愛

良い講義でした。皮疹と感染症のフレームワークを頭の中に作るためしっかり復習します。